

2025年(令和7年)3月9日 (日曜日)

被災親子と再会楽しむ

富士山で出会い 高校生、ボラら40人来県



バルーンアートを楽しむ参加者—能登町柳田公民館

能登半島地震の被災地支援として行われた静岡県への観光ツアーに参加した能登の親子と再会したいと、静岡の高校生やボランティア40人が8日、能登町を訪れた。柳田公民館で交流イベントが開かれ、町内の親子約80人とバルーンアートづくりや寸劇を楽しみ、未永い親交を誓い合った。

柳田公民館で交流イベント

津小OBであることが縁となり、昨年3、4、7月と今年2月に2泊3日の実施。珠洲市や能登町などの親子計161人を富士山周辺などに招待した。

今回訪問した高校生はキックボクシングや劇を披露し、能登の親子が飛び入りで参加した。バルーンアートの世界大会で3度の優勝経験があるアーティストの瞳さん(同県伊豆の国市)の手ほどきで波をかたどっ

能登思い、静岡から兵庫から

た作品づくりなども満喫した。

豊岡武士三島市長や今回参加できなかった静岡の児童生徒やボランティアはビデオメッセージを寄せた。

9日には珠洲市の親子を対象にラポートすで行われる。